



## 運輸安全マネジメントセミナーを神戸で開催 ～運輸安全マネジメント評価制度導入から10年～

神戸運輸監理部では、国土交通省大臣官房運輸安全監理官室主催の「運輸安全マネジメントセミナー」を、平成28年6月21日(火)、22日(水)の2日間にわたって、神戸海洋博物館大ホールで開催しました。

平成17年に福知山線脱線事故等の、ヒューマンエラーが原因と考えられる事故の多発を受け、国土交通省が導入した「運輸安全マネジメント評価制度」は、今年で10年を迎えます。本セミナーは、輸送事業者の安全管理担当者を対象に、安全管理に関する最新情報の提供や具体的な安全管理手法の解説等を行い、この制度への理解を深めて貰うことを目的として、毎年全国各地で開催されているものです。

本年も国土交通省大臣官房運輸安全調査官を講師に招き、「輸送事業者における安全管理の進め方に関するガイドラインの解説」及び「リスク管理の理解を深めるために」についての講演を行い、2日間で延べ112名が参加しました。



講演では、制度の根幹となるガイドラインの内容について、輸送事業者での事例をもとにした解説を行ったほか、輸送事業者が行うリスク管理について、トラック、バス、鉄道、海運等の個々の業種の特性に合わせた具体的なリスク管理手法について、解説が行われました。参加者からは「資料や説明がわかりやすかった」「他業種の事例も参考になった」等の声を得ています。

国土交通省では、今後も運輸安全マネジメント制度の普及・啓発、浸透・定着に向け、引き続き「運輸安全マネジメントセミナー」を各地方運輸局等において開催していきます。

本件に関するお問い合わせ先

総務企画部安全防災・危機管理調整官(今村)  
安全防災・危機管理係長(西尾)  
(電話) 078-321-3473